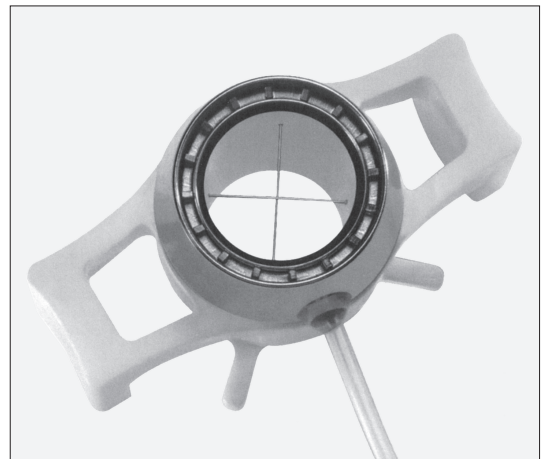


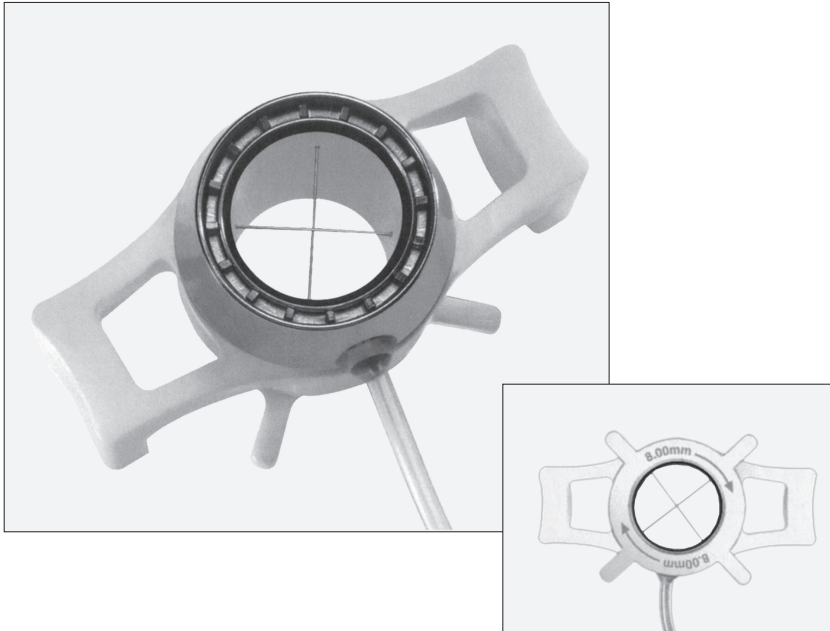
The Disposable Corneal Transplant System

デスポーザブル角膜移植システム



バロン氏放射状真空トレパン

[Barron Radial Vacuum Trephine]

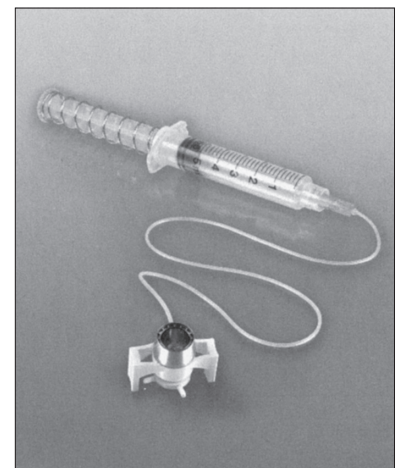


レシピエント角膜切除用のバロン氏放射状真空トレパンは、16箇所分割された吸引溝が特徴です。吸引溝を分割すると吸引される角膜が減り、角膜の歪みが少なくなります。その結果、より垂直な切断面が得られます。16箇所の放射状の仕切りは、手術によって引き起こされる乱視をおさえるために正確な縫合ができるよう、レシピエント角膜上に対称的なパターンを残します。このパターンが術中鮮明に残るように、滅菌済ペンを使用しマーキングをすることも出来ます。

このトレパンの心臓部は、すぐれたカッティングエッジをもつ、精巧に研磨されたステンレスブレードです。このブレードには、ブレードの中心がレシピエント角膜の視軸と一致するようにクロスヘアが付いています。ブレードの切開深度は、1回転毎に0.25mmずつ進むよう精密に調整されています。

バロン氏放射状真空トレパンは、表層角膜移植及び全層角膜移植に適合します。

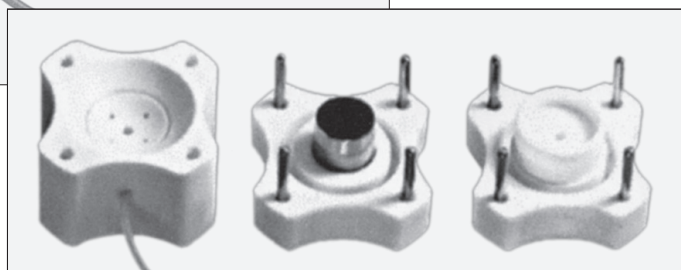
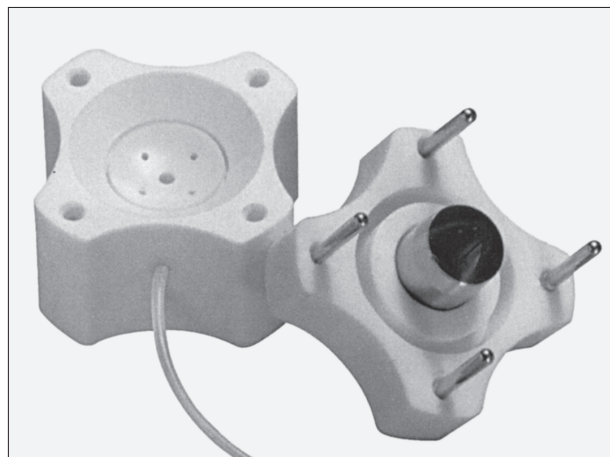
K20-2050	6.0 mm
K20-2052	6.5 mm
K20-2054	7.0 mm
K20-2055	7.25 mm
K20-2056	7.5 mm
K20-2057	7.75 mm
K20-2058	8.0 mm
K20-2059	8.25 mm
K20-2060	8.5 mm
K20-2061	8.75 mm
K20-2062	9.0 mm



医療機器認証番号21100BZY00077000

バロン氏真空ドナー角膜パンチ

[Barron Vacuum Donor Cornea Punch]



カッティングブロック

ブレード

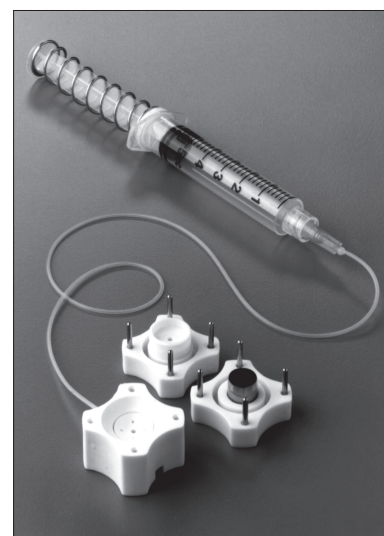
シーティングリング

バロン氏真空ドナー角膜パンチは、従来のバロン氏ドナー角膜パンチ同様、精巧に研磨されたステンレスブレードが特徴です。このブレードは、4本のスチール製のガイドピンとともにナイロンハウジングに埋め込まれ、ガイドピンとカッティングブロックの4隅のガイド穴によって、ドナー角膜とセンタリングされます。

カッティングブロックの窪みには4つの小孔があり、この小孔に、予め滅菌済ペンでマーキングします。ドナー角膜上皮側に転写された4分円点は、レシピエント角膜との縫合の目安になります。

更に、カッティングブロックの窪みには、ドナー角膜上皮側を吸引し固定するための円形の溝がついています。この溝と周辺角膜を密着させ真空状態を確実にするために、シーティングリングを使用します。ドナー角膜を固定すると、よりきれいな移植片が得られます。

K20-2100	6.0 mm
K20-2102	6.5 mm
K20-2103	6.75 mm
K20-2104	7.0 mm
K20-2105	7.25 mm
K20-2106	7.5 mm
K20-2107	7.75 mm
K20-2108	8.0 mm
K20-2109	8.25 mm
K20-2110	8.5 mm
K20-2111	8.75 mm
K20-2112	9.0 mm
K20-2113	9.25 mm
K20-2114	9.5 mm

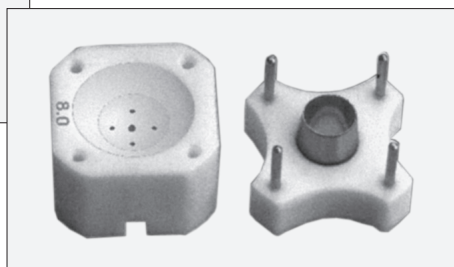


バロン氏ドナー角膜パンチ

[Barron Donor Cornea Punch]



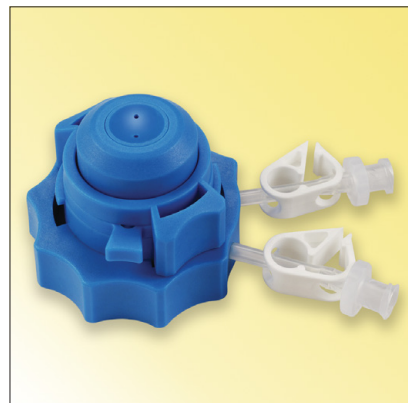
バロン氏ドナー角膜パンチは、"真空にする"以外、バロン氏真空ドナー角膜パンチと同様の特徴があります。



K20-2070	6.0 mm
K20-2072	6.5 mm
K20-2073	6.75 mm
K20-2074	7.0 mm
K20-2075	7.25 mm
K20-2076	7.5 mm
K20-2077	7.75 mm
K20-2078	8.0 mm
K20-2079	8.25 mm
K20-2080	8.5 mm
K20-2081	8.75 mm
K20-2082	9.0 mm
K20-2083	9.25 mm
K20-2084	9.5 mm

バロンAAC固定台

[Barron Artificial Anterior Chamber]



- 摘出眼における角膜組織等の固定ができます。
- 二つの注入口を利用して空気、粘弾性物質及びBSSの注入を行うことにより、固定した組織のインフレイトコントロール（張力調節）が可能です。
- ピンチクランプ付き

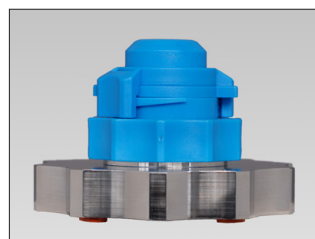
K20-2125 バロンAAC固定台
(滅菌済ディスポ製品)



K20-2126

バロンAAC用ステンレスベース

- バロンAAC固定台に装着することにより、安定感が増します。
- 錆に強いステンレス製、オートクレーブにより再滅菌が可能です。



*仕様および外観は、改良の為予告なしに変更する場合があります。

医療機器認証番号21100BZY00077000

製造販売元



ジャパンフォーカス株式会社

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-37-18 (IROHA-JFCビル) ☎03(3815)2611
大阪/〒541-0053 大阪市中央区本町4-6-7 (本町スクエアビル) ☎06(6262)1099
URL: <http://www.japanfocus.co.jp/>

総発売元

株式会社 JFCセールスプラン

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-4 (明治安田生命本郷ビル) ☎03(5684)8531 (代)
大阪 ☎06(6271)3341 名古屋 ☎052(261)1931 福岡 ☎092(414)7360
URL: <http://www.jfcsp.co.jp/>

製造元 Barron Precision Instruments LLC, MI, U.S.A.

Printed in Japan 201902 Rev.3